

四郷小だより

発行人 北岡 美代子



一致団結！ 四郷小学校の運動会

10月1日(土)、秋晴れのもと、大きな怪我や事故もなく、令和4年度の運動会が無事に開催されました。

子どもたちは練習の成果を発揮し、本当によく頑張っていたと思います。

どの子も最後まで全力で走り、仲間と協力し合い、心を合わせて団体種目や表現に取り組んでいました。高学年は係仕事をしてきばきと行い下級生の良いお手本となるとともに、温かい気持ちでみんなを応援していました。まさに児童会で決めたスローガンのとおり、子どもたちの**一致団結**した姿を観ることができ、大変うれしく感じました。

保護者の皆様、温かい応援をありがとうございました。また、PTA役員様をはじめ、多くの保護者の皆様には諸準備や駐車場整理、写真撮影、終了後の後片付けなど、快くお手伝いいただきまして、誠にありがとうございました。今後とも、四郷小学校及び本校PTA活動に、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



1・2年 表現「キャラクター」

3・4年 表現「やってみよう！」



5・6年 表現「心を合わせて2022」

今年も高学年の表現、組体操とフラッグが運動会の最後を飾りました。

稲刈り体験をさせていただきました

秋になると、5年生の実習田には稲穂が黄金色に美しく実りました。9月7日(水)、5年生がお世話になっている楠部町の方々に稲刈り体験をさせていただきました。子どもたちは初めて使うのこぎり鎌の使い方にもすぐに慣れ、どんどん刈り取っていきました。

収穫後、楠部町の区長さんと田んぼを貸してくださった方がお米を届けてくださり、米作りに関する子どもたちの質問に答えてくださいました。

「米作りは、時間も手間も労力もかかる」というお話を聞かせていただき、美味しいお米をつくるためのご苦勞を感じて感謝するとともに、米作りの現状や問題点についても考えさせられました。これまで、水の管理をしていただいたり、肥料をあげたりと、日々の管理は地域の農家さんにさせていただいてきました。「子どもたちにぜひ体験をさせてあげたい」と言ってくれる地域の方のご厚意に、本当にありがたく感謝しています。



【お世話になった楠部町のみなさんと5年生】

(5年生の感想の一部を紹介します)

- ◆かまを使うのが初めてだったのでこわかったけれど、だんだん稲を刈るのが楽しくなってきた、これがお米になるんだなあと改めて思いました。
- ◆テレビで「米作りは八十八の苦勞がある」と言っていました。そんなにもたくさんの苦勞をするからこそ、ご飯はおいしいんだと改めて分かりました。
- ◆体験させてくれて、いつもお米を頑張っ作ってくれて本当にありがとうございます。

《 夏休みの児童作品の展示 11/4(金)まで 》

四郷小学校に隣接するコミュニティーセンター(四郷支所)の1階地域交流室に、子どもたちが夏休みに頑張っ取り組んだ作品を展示しています。ぜひ、お立ち寄りください。ご覧いただける時間は以下のとおりです。

平日 8:30~17:15 日曜日 9:00~17:00



*** 今後の主な予定 ***

◆11月5日(土) 授業参観・作品展

- ・詳細につきましては、10月5日配付の文書でご確認ください。
- ・午後は、五十鈴中学校合唱部の生徒さんにお越しいたき、合唱を聞かせていただきます。感染症予防の観点から今年度は児童のみの鑑賞としますので、ご了承ください。

◆11月10日(木)~11日(金) 6年生修学旅行(東紀州・和歌山方面)

◆令和5年 1月14日(土) 午前中 PTA環境整備作業

- ・ご多忙のところ恐縮ですが、ご協力をよろしくお願ひします。
- ・詳細につきましては、後日連絡いたします。

